

R6年度 発達支援部会

◎開催日時	①R6年 6月5日（水） ②R6年 8月8日（木） ③R6年 12月4日（水） ④R7年 2月 6日（木）	
◎メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所 今ねっと ○今治特別支援学校 ○児童発達支援センター ひよこ園 ○子育て応援ステーションばんび ○発達障がい支援連絡会(親の会) ○ぽっぽ白鳩 ○今治保健所 ○今治市中央保健センター ○今治市保育幼稚園課 ○今治市ネウボラ政策援課 ○今治市小・中学校 ○今治市教育委員会 学校教育課 ○今治市障害福祉課 ○今治市発達支援センター	
	部会で取り組んだこと	講話により今治市の現状を知り、グループ討議や事例検討を通じて、発達特性を持つ本人や家族に各機関がどのように支援しているか検討し、各機関の相互理解を深めた。
	6月	◆各機関の紹介と情報提供 ◆不登校の支援について（講話） ～今治市の不登校支援体制について～ 学校教育課
	8月	◆不登校の支援について ・事例検討（2件） 伯方中学校・学校教育課
	12月	◆引きこもり支援について ・講話 健康推進課 ・事例検討 ときめき
	2月	◆サポートブックについて ◆次年度の計画作成

R7年度 発達支援部会(案)

◎開催日時	①R7年 6月2日(月) ②R7年 8月4日(月) ③R7年 12月3日(水) ④R8年 2月2日(月)	
◎メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所 今ねっと ○今治特別支援学校 ○児童発達支援センター ひよこ園 ○子育て応援ステーションばんび ○発達障がい支援連絡会(親の会) ○ぽっぽ白鳩 ○今治保健所 ○今治市中央保健センター ○今治市保育幼稚園課 ○ネウボウ政策援課 ○今治市小・中学校 ○今治市教育委員会 学校教育課 ○今治市発達支援センター	
	6月	◆自己紹介 ◆障がい者の親亡き後の支援について①
	8月	◆障がい者の親亡き後の支援について② ◆不登校支援の取り組みについて①
	12月	◆自立支援協議会の他専門部会(相談支援部会・就労支援部会)との共通のテーマ
	2月	◆今年度部会の反省と次年度の計画作成 ◆不登校の取り組みについて②

令和6年度 就労支援部会

開催回数	①令和6年 6月 4日 ②令和6年 9月 2日 ③令和6年 10月22日 ④令和6年12月16日 ⑤令和7年 2月25日	
メンバー	○マルクワークス喜田村 ○まんまるファクトリー ○髙ネオリサイクル今治事業所 ○カイト今治 ○クリエイト21 ○サスケ設計工房今治 ○健心工房 ○ジョブサポートセンター ここすた ○今治ワークス ○ふきあげワークス ○多機能型施設 ステップ ○障害者施設のま ○アクティブマインド ○しまなみテラス ○イマバリ寺ス ○かえでファーム ○株式会社しまなみ而今 ○アキクリニック ○今治公共職業安定所 ○愛媛中央産業技術専門学校 ○今治特別支援学校 ○障害者就業・生活支援センターあみ ○今治市障がい福祉課 ○今治市基幹相談支援センター	
主な内容	目的	目的：「知る」「繋げる」 R6年度：事例検討及び他の専門部会との連携により地域の実情を知るとともに支援力向上を目指し、利用者それぞれの就労に向けての課題解決に繋げていく。
	6月	就労支援部会について「目的と計画について」各事業所の紹介
	9月	企業見学：「日本食研スマイルパートナーズ」
	10月	愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう様を講師に招いて、発達障がいの勉強会を実施。
	12月	ハローワーク今治様を講師に招いて、障がい者雇用についての勉強会を実施。
	2月	障がい特性により関わりが難しい利用者についての事例検討会を実施。従来の部会メンバーだけではなく、相談支援専門員にも参加してもらい、様々な視点で事例検討を行った。

**令和 7 年度 今治市地域自立支援協議会 就労支援部会
年間計画（予定）**

本会 月日	場 所	内 容	事務局会 15：30～17：30 (愛らんど 2 階 障がい者交流室)	
4 月開催なし			4/8 (火)	5/13 (火)
6/3 (火) 16:00～17:30	愛らんど 多目的ホール 2	一般就労について	6/10 (火)	7/8 (火)
8/5 (火) 16:00～17:30	愛らんど 多目的ホール 2	一般就労以外について	8/19 (火)	9/9 (火)
10/7 (火) 16:00～17:30	愛らんど 多目的ホール 1	一般就労について	10/14 (火)	11/11 (火)
12/17 (水) 16:00～17:30	愛らんど 多目的ホール 1	一般就労以外について	12/9 (火)	R8.1/13 (火)
R8.2/17 (火) 16:00～17:30	愛らんど 多目的ホール 1	年間の振り返り	2/10 (火)	3/10 (火)

令和6年度相談支援部会

取り組み	今年度は、令和5年度の運営会議で相談支援部会の役割は、『地域課題の抽出』ということが決まったことを受け、今まではGSVの手法を用いて地域課題を抽出していたが、新たな方法で課題抽出を行った。抽出方法は、相談員として障がいをもたれている方と接する機会のある部会員が、相談者や事業所、企業等からお聞きする困りごとを相談支援部会で共有し、個人の困り事だけではなく地域の困り事にも視野を広げて幅広い課題の積み上げを行い、課題の中から運営会議に提出するか検討し、課題抽出した。（課題表；別紙参照）その抽出課題を運営会議に提出し、運営会議で協議された結果を相談支援部会で部会員に伝達し、共有した。また、運営会議で抽出課題を検討し、相談支援部会で他市の好事例があれば探してみたいという事で、部会で好事例の情報共有の時間もあった。運営会議と相談支援部会が連動する流れを大切にした。 11月、1月、2月の部会で、日中支援型GHの実績報告を3事業所にして頂いた。	
開催回数	①令和6年5月10日（金） ②令和6年7月12日（金） ③令和6年9月13日（金） ④令和6年11月8日（金） ⑤令和7年1月10日（金） ⑥令和7年2月14日（金）	
部会員	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障害者生活支援センター ○今治市発達支援センター ○障害者就業・生活支援センターあみ ○今治市障害者地域活動支援センターときめき ◎指定相談支援事業所今ねっと（事務局） ○今治市障がい福祉課 ○上島町住民課	
主な内容	5月	◆部会員紹介・自己紹介 ◆各事業所からの連絡・報告（毎回） ◆地域課題について ◆今年度の取り組みについて
	7月	◆地域課題について ◆地域課題①『他市での好事例について』
	9月	◆地域課題について ・計画相談支援事業所連絡会との紐づけの為、ぽぴー、白鳩相談支援びよびよ参加
	11月	◆地域課題について ◆事業実施報告（障害者施設きくま） ・相談支援センターここから、指定特定相談支援事業所とわ参加
	1月	◆まとめ・来年度の取り組みについて◆事業実施報告（グリーンゲート） ・相談支援センターアゼリア参加
	2月	◆まとめ、来年度の取り組みについて◆事業実施報告（グループホームKIMI） ・相談ひろば栄光参加
	3月	◆全体会参加
結果	・28件の困り事について、地域課題として運営会議にあげるかどうかの検討を行った。 ・運営会議に、提出9件、報告3件、現状確認1件、要望1件（別紙課題表参照）	

R7 相談支援部会(予定)

メンバー	○今治市基幹相談支援センター ◎今治市障がい者生活支援センター（事務局） ○今治市障害者地域活動支援センターときめき ○指定相談支援事業所今ねっと ○今治市障がい福祉課 ○上島町住民課 ○今治市内計画相談支援事業所		
主な内容	5月	◆部会員紹介・自己紹介 ◆今年度の取り組みについて ◆各事業所からの連絡・報告（毎月）◆地域課題について＊	
	7月	◆地域課題について ＊別紙2024.7.⑪～検討予定	
	9月	◆地域課題について	
	11月	◆地域課題について ◆日中支援型グループホーム事業実施報告	
	1月	◆まとめ ◆日中支援型グループホーム事業実施報告	
	2月	◆来年度にむけて話し合い ◆日中支援型グループホーム事業実施報告	
	3月	◆全体会参加	

R6年度 放課後等デイサービス連絡協議会実績

◎開催回数	①R6年 5月 29日(水) 第1回連絡協議会 ②R6年 7月 17日(水) 第2回連絡協議会 R6年10月 2日(水) 計画相談支援事業所・放課後等デイサービス事業所交流会 ③R6年 11月 27日(水) 第3回連絡協議会 ④R7年 1月 30日(木) 第4回連絡協議会		
◎メンバー	○チャレンジスクール えーる+ ちゃぼとひよこ 延喜 ○チャレンジスクール えーる ちゃぼとひよこ かなん ○なかよし学童くらぶ ちゃぼとひよこ しまなみ ○らびっつ 子ども発達支援 ぼっぼ白鳩 ○ゆいまーる ○夢門塾ゆうゆう中寺 ○ゆいまーる あくあ ○夢門塾ゆうゆう日吉 ○ゆいまーる なっつ ○おひさまきっず ○ゆいまーる わんぴーす ○はーもにー ○発達みかんの木 ○アマカラ研究室 ○発達みかんの木 あそびの森 ○ふらすこ ○発達みかんの木 ユナイト ○おくらっこくらぶ ○キート今治北クラス ○キート今治南クラス ○すばる ○すばる鳥生教室 ○青藍学舎 ○りんぐ ○ヘレンきっず ○つくし ○めいめい ○よかくらぶ ○コーラルいまばり		
	テーマ ◎各機関と連携を取り合う		
◎主な内容	部会で取り組んだこと	◆学校・相談支援事業所など各機関との話し合いの場を設けることで、関係機関の連携強化を図るとともに、支援・療育のスキルアップに取り組んだ。 ◆各事業所の疑問点等を話し合う中で、日々の支援・業務の疑問や悩みの解消に取り組む、より良い支援内容、方法についての話し合いを行った。 ◆こども家庭庁による3年ごとの報酬改定に基づき、より適切かつ円滑な事業所運営を目指し、各事業所が互いに連携したうえで実態把握を正確に行い、課題や問題を明確にしその解決、対応に取り組んだ。	
	5月	○令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の具体的なについて ○厚生労働省の令和6年度障害福祉サービス等報酬改定における主な改定内容を踏まえた運営の在り方について意見交換を行った。 ○各事業所の今年度の取り組み方針、利用者に寄り添う支援の在り方等について話し合った。	
	7月	○不登校児童・生徒の受け入れについて ・近年の不登校児童生徒の増加の状況・原因と新たな課題について ・特性のある不登校児童生徒を受け入れるための環境整備並びに体制づくりについて ・不登校児童生徒にとって安全・安心で、なくてはならない居場所づくりを行うためにどのような努力、工夫が必要か話し合った。	
	10月 (交流会)	○利用児童生徒にとって適正かつ効果的な連携の在り方について ・保護者との連携はHUGの連絡帳アプリを使って連絡を取っている。ただし、込み入った内容については、実際に面会して話し合う。 ・学校との連携は対象児童が利用している関係事業所、相談員、学校、担当者間のネットワークの構築がとても重要である。 ・相談支援事業所及び放デイの事業所が小学校・中学校・高等学校と連携を取ろうとするが、中学校、高等学校との連携はハードルが高くて困難である。連携の形を考える必要がある。	
	12月	○個別支援計画書の作成手順の確認と個別支援計画書の作成にあたり、特に注意していること、配慮していることについて話し合った。 ○個別支援計画書作成の中で、支援内容を5領域に結び付け明確にすることの困難さ、問題点をあげ、その解決に向けて意見交換を行った。 ○移行支援に関する目標や支援内容について確認を行うとともに、問題点について話し合った。	
	2月	○実地指導報告(代表事業所の発表、グループ協議) ○次年度の引継ぎ ・各専門家を講師として招聘しての研修会実施を要望 ・支援・療育のスキルアップを目指した連絡協議会にしたい。 ・支援・業務を行う中での課題、疑問点について協議するとともに情報交換を行う。	

R7年度 放課後等デイサービス連絡協議会（案）

◎開催日時	①R7年 5月21日（水） 第1回連絡協議会 R7年 7月10日（木） 計画相談支援事業所・放課後等デイサービス事業所交流会 ②R7年 10月29日（水） 第2回連絡協議会 ③R7年 11月26日（水） 第3回連絡協議会 ④R8年 1月28日（水） 第4回連絡協議会		
◎メンバー	○チャレンジスクール えーる+ ○ちゃぼとひよこ しまなみ ○青藍学舎 ○チャレンジスクール えーる ○子ども発達支援 ぼっぼ白鳩 ○りんぐ ○なかよし学童くらぶ ○夢門塾ゆうゆう中寺 ○ヘレンきっず ○らびっつ ○夢門塾ゆうゆう日吉 ○つくし ○ゆいまーる ○おひさまきっず ○めいめい ○ゆいまーる あくあ ○はーもにー ○よかくらぶ ○ゆいまーる なっつ ○アマカラ研究室 ○コーラルいまばり ○ゆいまーる わんぴーず ○ふらすこ ○発達みかんの木 ○おくらっこくらぶ ○発達みかんの木 あそびの森 ○キート今治北クラス ○発達みかんの木 ユナイト ○キート今治南クラス ○ちゃぼとひよこ延喜 ○すばる ○ちゃぼとひよこ かなん ○すばる鳥生教室		
◎主な内容	5月	◆自己紹介・顔合わせ ◆法改正についての話し合い	
	7月 (交流会)	◆計画相談支援事業所と放課後等デイサービス事業所との連携の在り方について (利用者とその保護者に寄り添った支援・療育をより効果的に行うための連携の在り方について考える。)	
	10月	◆その時々での疑問点・適時必要な事柄についての話し合い ◆不登校の児童生徒と家族の支援について ◆支援・療育のスキルアップを図るために ◆各事業所における問題点・課題について ◆関係機関が連携した保育所等訪問支援のあり方について	
	11月		
	1月	◆今年度部会の反省と次年度の計画作成・引継ぎ	